

---

第 58 報 平成 26 年 3 月 18 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

## 復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

---

### 【 生コンクリート いわき 】

いわき地区の生コンクリートは建築標準物(21-18-20)で m<sup>3</sup> 当たり 1 万 3,000 円と前月比 1,000 円上伸した。当地区の生コンクリート協同組合では、昨年 9 月に値上げを打ち出し需要家側と交渉を重ねてきたが、地元建設業協会が実施する生コン共同購入事業の後押しもあり、2 月までに値上げが浸透した。需要は、港湾関連工事を中心に引き続き増加するものと見られ、今後とも需給ひっ迫の状況が続く見通し。

### 【 アスファルト混合物 宮古 】

宮古地区のアスファルト混合物は密粒度(13)で t 当たり 1 万 5,600 円と前月比 800 円上伸した。昨年からの値上げ未転嫁分のほか、スト・アスなど原材料価格の上昇や運搬車両不足による運搬コスト増を背景とした値上げが一部浸透した。県内需要は、凍上災関連の発注で昨年度比 10%程度増加の見通しで、今後は三陸沿岸道路など沿岸地区中心の需要が見込まれている。先行き、横ばい推移の見通し。

### 【 アスファルト混合物 いわき 】

いわき地区のアスファルト混合物は密粒度(13)で t 当たり 1 万 3,100 円と前月比 800 円上伸した。原材料や運搬費の高騰を理由に、メーカー側では昨年 4 月から値上げを打ち出していたが、ここにきて値上げが浸透した。製造・運搬コストの高止まり傾向は今後とも続くものと見られ、各メーカーは 4 月から再度の値上げを打ち出す予定。当面、横ばい推移の見通しだが、需給動向によっては強含みに転ずる可能性もある。

### 【鉄鋼製品、生コン、アスファルト混合物工場の稼働状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト混合物各工場の稼働状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼働状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部  
TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P78~)	青森県	八戸	2013年 6月号	400円/m3上伸 1万3,300円	3月10日		均衡	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 6月号	3,200円/m3上伸 2万1,250円	3月10日		ひっ迫	横ばい
		大船渡	2013年 12月号	1,500円/m3上伸 1万5,900円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		久慈	2013年 8月号	1,200円/m3上伸 1万4,700円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 10月号	1,400円/m3上伸 1万6,700円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2013年 7月号	2,000円/m3上伸 1万4,000円	3月10日		ひっ迫	横ばい
		石巻	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	3月10日		ひっ迫	横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万7,700円	3月10日		ひっ迫	横ばい
		気仙沼	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	3月10日		ややひっ迫	横ばい
		亘理	2013年 8月号	2,000円/m3上昇 1万7,500円	3月10日		ひっ迫	横ばい
		松島	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	3月10日		ひっ迫	横ばい
		南三陸	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	3月10日		ややひっ迫	横ばい
	福島県	いわき	2014年 4月号	1,000円/m3上伸 1万3,000円	3月10日	昨年9月より組合が打ち出したm3当たり1,000円の値上げは、地元の建設業協会が実施する共同購入事業も後押しし、2月までに浸透した。引き続き港湾関連工事を中心に需要は増加すると見られ、今後も需給ひっ迫の状況が続く見通し。	ひっ迫	横ばい
		南相馬	2013年 6月号	2,000円/m3上伸 1万5,000円	3月10日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~)  ※南相馬は 細目(洗い) の価格を掲載	青森県	八戸	2014年 3月号	300円/m3上伸 3,800円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,300円	3月10日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	3月10日		-	-
		久慈	2013年 8月号	1,000円/m3上伸 4,500円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	3月10日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/m3上伸 3,400円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,600円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 2月号	100円/m3上伸 4,200円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2014年 2月号	300円/m3上伸 5,200円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,400円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 2月号	200円/m3上伸 3,200円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2014年 2月号	300円/m3上伸 4,800円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	3月10日		ひっ迫	強含み
		南相馬	2013年 10月号	300円/m3上伸 3,900円	3月10日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砕石 20~5mm 単位:m3 (P170~)  ※宮古は 砂利25mm以下 の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,900円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,200円	3月10日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 3,600円	3月10日		ひっ迫	強含み
		久慈	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,500円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		仙台	2014年 2月号	300円/m3上伸 3,900円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,400円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,900円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 4,000円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,800円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 2月号	300円/m3上伸 4,200円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2014年 1月号	200円/m3上伸 3,800円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	3月10日		ひっ迫
	南相馬		2013年 10月号	300円/m3上伸 3,800円	3月10日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
再生 クラッシュラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	2013年 4月号	100円/m3上伸 1,800円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2013年 3月号	100円/m3上伸 2,000円	3月10日		ひっ迫	強含み
		仙台	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,200円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,300円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,800円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 2,300円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,100円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,400円	3月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,600円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	3月10日		ひっ迫
	南相馬		2013年 3月号	300円/m3上伸 2,200円	3月10日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	2013年 9月号	700円/t上伸 1万2,800円	3月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2014年 4月号	800円/t上伸 1万5,600円	3月10日	岩手県内の今年度の需要は、凍上災関連の発注等により昨年度比10%程度増加。今後は、三陸沿岸道路による沿岸地区を主体とした需要が見込まれている。こうした中、各メーカーでは骨材および運搬車両の確保に注力し、今後の需要増に備えている。特に骨材については、沿岸地区の生コン需要が旺盛な中、ひっ迫した状況が続いている。 価格は4地区でt当たり600円~800円の上伸。昨年からの値上げ未転嫁分のほか、スト・アスなど原材料価格の上昇、運搬車両不足による運搬コスト増を背景とした値上げが一部浸透。先行き、横ばい推移の見通し。	ややひっ迫	横ばい
		大船渡	2014年 4月号	800円/t上伸 1万4,800円	3月10日		均衡	横ばい
		久慈	2014年 4月号	600円/t上伸 1万4,900円	3月10日		ややひっ迫	横ばい
		釜石	2014年 4月号	800円/t上伸 1万4,900円	3月10日		均衡	横ばい
	宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,200円	3月10日		均衡	横ばい
		石巻	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,500円	3月10日		ややひっ迫	横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,800円	3月10日		ややひっ迫	横ばい
		気仙沼	2014年 2月号	300円/t上伸 1万3,200円	3月10日		均衡	横ばい
		亘理	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,200円	3月10日		均衡	横ばい
		松島	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,300円	3月10日		均衡	横ばい
	福島県	南三陸	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,700円	3月10日		均衡	横ばい
		いわき	2014年 4月号	800円/t上伸 1万3,100円	3月10日	原材料や運搬費の高騰を受け、メーカーは昨年4月より値上げを打ち出しており、t当たり800円の上伸。今後も、生産・運搬コストの高止まり傾向は続くと思われ、各メーカーでは、4月からもう一段の値上げを打ち出す予定。当面、横ばいの見通しだが、需給動向によっては強含む可能性もある。	均衡	横ばい
			南相馬	2013年 12月号	700円/t上伸 1万3,150円	3月10日		ひっ迫

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9 ～ 11	鋼矢板・鋼管杭	3月12日	東北の震災復興需要に加え防災・減災関連の需要が全国的に堅調に推移しており、需給の引き締まりから納期には一部遅れがみられる。鋼矢板、鋼管杭ともに引き合いが強まる中、メーカー側が唱える値上げが段階的に浸透している。今後、着工が遅れていた物件も含めて、需要は堅調に推移する見通しで、しばらく需給のタイト感が解消される見込みは乏しい。先行き、強含み。	ややひっ迫	強含み
		18 ～ 21	異形棒鋼	3月12日	原料の鉄屑価格が年明け以降、軟調に推移する中、メーカーは採算重視の販売姿勢を維持している。需要家側は原料コストの下落を背景に、値引き要求を強めたいところだが、年度内に着工を予定する案件については、既に材料手配を済ませており、価格の交渉場面は少ない。こうした中、市場は総じて様子見の構えを見せている。 足元、鉄屑価格に反発材料は見当たらない。今後は新規商談の増加が予想され、物件受注を目指す流通側の価格競争は強まる見込み。先行き、弱含み。	均衡	弱含み
	セメント	72	セメント(バラ)	3月13日	メーカー側は東北地区を優先に供給を継続している。東京湾岸サービスステーションにおけるセメント貯蔵量は増加傾向に転じ始めているものの、メーカーは時間・曜日による出荷制限を継続している。 年度末を迎え、メーカーは需要家から有額回答を得るべく価格交渉を本格化させており、売り腰を強めている。需要家側は4月からの骨材価格の値上がり幅がどの程度に落ち着くか見極めてから、セメントの値上げについて考えたいとしているが、需給がひっ迫していることを背景にメーカーは年度内での回答を迫っている。先行き、強含みで推移しよう。	ひっ迫	強含み
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	3月10日	需要は災害復興住宅をはじめとするまとまった工事の引き合いが多く、堅調に推移している。前月までのひっ迫感は徐々に緩和しつつあるが、塗装合板については依然として入手困難な状況が続いている。産地側では、原木不足を理由に強気姿勢が続いており、販売側は仕入れコスト上昇分を販売価格に転嫁すべく売り腰を強めている。旺盛な実需はしばらく続くと思われる、当面、強含みで推移する公算が大きい。	ややひっ迫	強含み
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	3月10日	沿岸部では海岸堤防(防潮堤)向けにまとまった数量の引き合いが続いており、需要は拡大している。国産材・外材共に一部で品薄感はあるが、価格は高止まりしたままの状況が続いている。先行き、強含み横ばいで推移する見込み。	ややひっ迫	強含み横ばい
		230 ～ 237	一般建築用 木材	3月10日	建築工事全般で現場職人等の不足により工期の遅れが目立っている。昨年末からの先高感の薄らいできたものの、依然引き合いは続いており、価格は高止まりで推移している。目先、強含み横ばい推移の見通し。	ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	250 ～ 252	石油製品	3月11日	スポット市場の取り引き価格が下落しているため、元売会社は卸価格を引き下げている。需要は堅調に推移しているが、市場には安値在庫が散見されるため、流通側は数量重視の販売姿勢を示している。先行き、弱含み。	均衡	弱含み
	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	3月13日	公共事業の発注状況が例年に比べ好調な上、消費税増税前の駆け込み需要も旺盛で官需民需とも好調に推移している。リース材は東北地区を含め全国的にひっ迫しており、年度末までひっ迫した状況は継続する見通し。需給はひっ迫しているもののリース料金に変動はみられず、先行き、横ばいで推移する見通し。	ひっ迫	横ばい
	各種 賃貸料金	266 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	3月12日	東北地区では防潮堤の築造、河川改修等での引き合いが中心。がれきの除去作業は収束に向かいつつあり、需給バランスは均衡している。機械の買い控えが目立つ中、当面、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
		274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	3月11日	【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 震災復興工事の発注は計画の見直しなどで当初の見込みより遅れているが、リース業者の在庫は高い稼働率を維持している。特に、鋼製覆工板、大型サイズの鋼製山留材を中心に需給はひっ迫している。また、鋼矢板、H形鋼に関しても一部サイズ、長さで歯抜けが出てきており、急な引き合いには対応出来ない場合もみられる。母材となる鋼材価格が上昇しているため、リース業者各社は見積価格を引き上げ、安値受注は回避している。需要家側は抵抗しているが、需給ひっ迫の中、手配を優先しており賃料は上昇している。東北、関東を中心に今後も高い需要が見込まれ、先行き、強含み。 【敷き鉄板】 東北地区は復興関連工事を背景に引き合いは好調。一部物件で供給難や供給遅れが生じるといった事例も散見される。一方、在庫保有量が多い関東地区も需要は底堅く、リース業者各社は、在庫を比較的引き合いの少ない西日本から東日本にシフトしている。需給が引き締まった状況の中、各社、見積価格を引き上げ、安値受注は回避している。需要家側は抵抗しているが、需給ひっ迫の中、手配を優先しており賃料は上昇している。東北、関東を中心に今後も高い需要が見込まれ、先行き、強含み。	ひっ迫	強含み



東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	3月12日	東北地区における復興関連工事向け出荷が一服し、需要の伸びは縮小傾向にあるが、被災3県における混合物製造量は震災前の1.5～2倍が続き堅調。一方、全国のスト・アス需要は前年並みから若干減少しており、供給に問題は生じていない。 年初から中東産原油価格が下落し、為替が円高に振れたため、国内への原油調達コストは下落。足元で為替が若干ドル高に戻す動きにあり、先行き、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	3月10日	メーカーはフル生産の体制を続けているが、旺盛な需要に出荷が追い付かず、流通側の受注残をこなさきれていない。12mm厚については徐々に需給バランス面で改善の兆しが見られてきているが、9mm厚、長尺物については依然として払底気味の状態が続いている。需要のピークは過ぎつつあるものの、旺盛な実需は3月いっぱいまで続くと思われる、先行き、強含み。	ひっ迫	強含み
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	3月11日	東北地区は復興関連需要を中心に荷動きは堅調ながら、全体需要をけん引するような数量は出ていない。依然、復興需要の本格化も不透明で、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制となっている。首都圏の再開発やメガソーラー建設、さらには消費税増税前の住宅駆け込み需要などが重なり、全国的に需要が増加しているものの、現時点では平常どおりの供給が可能。	ややひっ迫	横ばい
機械設備資材	配管材	782 ～ 783	硬質ポリ塩化 ビニル管	3月11日	官需では下水道関連に加え一部で公営住宅等建築関連の荷動きがあるものの、震災復興関連の本格的な需要はまだ先の見込み。メーカー側は原料価格および運搬コスト上昇を理由として、昨年春に続き今月からさらなる値上げを打ち出しており、改めて採算改善の動きを強めている。 供給体制そのものに問題はみられない。	均衡	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ~ 9	3月12日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系鉄筋工事需要は、復興工事の連続的な発注と年度末の最盛期が重なり、ひっ迫状況がピークを迎えている。鉄筋工の慢性的な労務不足は、解消の兆しはなく、大手ゼネコンでも建築・土木系の区分なく、応援要請している状況。 専門工事業者側では、これまで長年にわたって下落してきた単価を、社会保険未加入分も含めて本来の水準に戻したい意向で、値上げ要請を弛める姿勢はない。ここに来て、市況は前季単価から5%上伸し、今後も止まる気配は見られない。先行き、関東のオリンピック特需にどこまで業者や職人が流出するか不透明な状況、目先、強含みで推移しよう。	ひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	426 ~ 429	3月11日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、県など自治体発注も含めて、引き続き多くの復旧・復興関連工事が進められている。年度末をむかえ、内陸部の建築および土木工事と重なり、慢性的な労務不足に解消の兆しは見られない。 そのような中、価格面では下請業者優位での価格交渉が進められ、元請業者も労働者等の確保、ひいては工期遵守のためには下請業者の値上げ要望を無視できない状況となっており、鉄筋工においては7%前後の価格上伸となった。 今後も引き続き労働者、建設機械、材料の不足が懸念されることに加え、設計労務単価の上昇が堅調な相場形成を後押しするものと思われることから、強含みで推移する公算が大きい。	ひっ迫	強含み
	型枠工 (材工共)	434 ~ 437	3月10日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、国、自治体ともに引き続き多くの工事が施工されており、年度末に向けて工事量は十分確保されている状況。そうした状況の中、各社とも労務の手に苦慮しており、なかでも型枠工は労務不足の影響から7%前後の価格上伸となった。 港湾工事業者側では新年度以降も労務不足が解消される見込みは薄いと認識が大半を占めており、当面、型枠工事相場は強含みでの推移となりそう。	ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	3月10日	被害のあった沿岸部では、物流倉庫や水産加工場などの物件が継続的に見られる。また、内陸部では、庁舎やオフィスビル、復興公営住宅などの新設工事などの需要が堅調に推移している。地元の専門工事業者だけでは現状の工事を消化しきれず、隣県などからの協力体制が見られる。例年、この時期は職人の稼働率が落ち着く頃だが、これまでの物件の工期や工程の遅れのため、新規受注が出来ない状態で、稼働率は高水準を保っている。このため、総合工事業者側では、現場に必要な職人確保に苦慮している。当面、このような職人の不足感が解消される見込みはなく、引き続き、強含み推移。	ひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	3月10日	沿岸地域を中心に、病院や学校の耐震改修工事、公営住宅の新設工事等が本格化しているのに加え、住居・オフィスビルの需要が増大している。 他地区からの応援による職人調達も難しくなっており、工期遅れを回避したい総合工事業者側は型枠大工の確保を優先せざるを得ない状況。労務需給のタイト感はしばらく続くと思われ、引き続き、強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み